チーム十五中授業力向上プロジェクト　令和２年(2020年)７月15日 No.35 授業力向上委員会

「聴いて・考えて・つなげる」通信



授業力向上セミナー（希望者対象）

７月８日に予定していた授業力向上セミナーが実施できなかったので、日程を変更しました。７月３１日の放課後に実施しますので、お忙しい中かとは思いますが、みなさまぜひご参加いただけたらと思います。

テーマは「聴いて・考えて・つなげる授業 Basic 編」を予定しております。来年度から全面実施になる新学習指導要領が示す資質・能力の育成や、授業改善と生徒指導は一体であることの意味等に触れながら、実際の授業で教師がどのように立ち振る舞えばいいか等、確認できたらと思っています。

みなさまの奮ってのご参加お待ちしています。

【授業力向上セミナー】日　時：７月３１日（金）　１６時～
（希望者対象）　場　所：多目的室
テーマ：「聴いて・考えて・つなげる授業 Basic 編」



その板書イイね展覧会のご応募もお待ちしています。

自薦他薦は問いません！
一時フォルダに応募フォームがあります。
ここで一句



「その板書　消しちゃう前に　写メしちゃう」

コラム『初めての光景に、胸があつくなりました。』　文：片木ｔ

ある授業で…いつものように『１人で考える』活動→ペアでの『つなげる』活動→クラス全体での『つなげる』活動を行いました。（そのときの『問い』は、「発熱反応によって発生した熱エネルギーは、どこからやってきたのだろうか」というものでした。）

これまで行った４クラスの授業では、教師側の意図する考えがクラス全体で共有でき、計画通りの授業展開で進めることができました。そして、最後のクラスでの授業、なかなか的を得た意見が出ず、結局、教師が原理を説明することに。こちらが説明を一通り終えると…クラスの生徒全員が教師が指示するでもなく、一斉に説明を聞いて分かったことを書きはじめました。

その後、「説明を聞いて分かったことを、おとなりの人と共有して」で、再びペアでの『つなげる』活動をして、その授業は終わりました。

これまでの自分の経験の中では、教師が説明をしたとき、一部の生徒は自分なりに分かったことを自主的に書きとめますが、多くの生徒はただ聞いている、いわゆる「受け身」の授業姿勢でした。それが、３年間の取り組みの継続で、子どもたちはこんなにも変わるんだ、成長するんだという姿を目の当たりにし、感動して胸が熱くなりました。